

臨床研究等の情報公開

研究課題名	肺動脈血栓塞栓症と非肺動脈血栓症例における肺動静脈容積および心腔容積の比較検討
研究機関	青森市民病院 心臓血管外科
研究内容	青森市民病院では、静脈血栓症の患者さんを対象に研究を実施しています。静脈血栓症の中には足の静脈に血栓という血の塊ができる病気である深部静脈血栓症と肺の血管が足から遊離した血栓で詰まってしまう肺塞栓症が主なものです。このうち肺塞栓症は命に関わるだけでなく、長期的に息切れなどの症状を残すことがあります。これまで静脈血栓症に対してCT検査を受けられた患者さんのデータを収集し、発症からの血管や心臓の形態を評価します。肺塞栓症の無かった方と比較し症状と形態変化との関連を調べます。これにより今後のより良い治療の提供に役立てます。
実施期間	研究倫理委員会承認日～令和 10 年 3 月 31 日
対象者	2020 年 4 月から 2026 年 12 月までに青森市民病院心臓血管外科で静脈血栓症に対して CT 検査を行われた（行われる）方
実施方法	上記期間中に CT 検査を行われた方について下記の情報を使用します。 ①年齢、性別、採血データ（腎機能、凝固系） ②静脈血栓の危険因子 ③CT および心エコー結果 ④静脈血栓症の治療内容と結果（静脈血栓症治療薬剤、血栓消失の有無、自覚症状の有無等） データは匿名化され、個人を特定できない形で保管します。収集された情報や記録は、インターネットに接続していない外部記憶装置に記録し、当院にて保管します。 本研究にデータをご提供いただく事で生じる個人の利益は特にありません。また、カルテからのデータ収集のみであるため不利益も特にありません。
参加撤回の自由	患者個人が特定されるような情報は利用せず、公開も行いません。患者さんが解析対象となることを望まない場合、研究対象から除外します。担当医師にご連絡ください。その場合、診療において不利益となることはありません。 ただし、同意を撤回したときすでに研究成果が論文などで公表されていた場合や調査資料が完全に匿名化されて個人が特定できない場合などには、調査資料を廃棄できないこともあります。

問合せ先	研究に関するご質問、資料などについての問い合わせは下記にご連絡ください。 研究責任者：近藤 慎浩（こんどう のりひろ） 〒030-0821 青森市勝田 1-14-20 青森市民病院 心臓血管外科 TEL：017-734-2171（代表） e-mail：aomoricity.cvs@gmail.com
-------------	--